

涼風

りょう

ふう



頭の病気で倒れないために

NO.26 : 2007年秋号

医療法人社団 涼風会
佐藤脳神経外科



元気な水庭の住人

年々暑くなる夏を無事やり過ぎて、心地よい透明な涼しさが秋風に載って届くこの頃です。9月で涼風会も先生もまたひとつ歳を重ねることになりましたが、みなさまのお歳に追いつくこともできませんし追い越さされる心配もありませんね。

ひとの脳みそは生きてゆく植物機能の脳(脳幹)、動物としての本能の脳(大脳辺縁系)、そしてよりよく生きる学習知能の脳(大脳皮質)の3つから成ります。本能むき出しの大脳辺縁系を大脳皮質がうまくコントロールしながら、ひとつひとつの具体的な行動が生まれます。調和のとれた行動プログラムを組み立てる脳みそは、本物の体験で得た具体的な情報を積み重ねることで育ちます。情報あふれる現代、いくらコンピュータが発達しようともインターネットやゲームなど実体験のないところからは得られません。“ほんまもんを実感せんといけんなあ”。

水庭で錦鯉を飼うことはや5年、生き物を飼育することで日々本物の体験が得られます。天敵アオサギさぎ太くん、盗っと黒猫やまどくん、水に蔓延鯉ヘルパス、鯉ぐされ細菌感染症、水面まっさお青子発生など幾多の問題を乗り越えて、本当にずいぶんと“面倒みたよ〜”。今ではレアもん含めていろんな種類とサイズの鯉がところ狭しと水庭を周遊する。餌缶の音や手拍子だけでなく、居間の掃除機にもすばやく反応して、いっきに群れ成し池の淵に迫り来る。水庭住人の本質的な純朴さに癒され、餌やりに邁進する迫力に元気を頂戴する毎日である。

そこで一句、“餌を食む・口音跳ねる・青水面(あおみずも)”、“かぼかぼと・葦簾(よしず)に響く・鯉の唄”、田中角栄総理大臣風に“飯前に・群れなす鯉に・ばらばらと・挙げて餌撒く・よっしゃよっしゃ”。みなさまもどうぞ自信を持って一句ひねって詠んでみて下さい。

医療法人社団 涼風会
佐藤脳神経外科
 〒729-0104 福山市松永町5-23-23
 tel 084-934-9911 fax 934-9910



♪ 脳神経外科・神経内科
 放射線科・リハビリテーション科
 ♪ 通所リハビリ デイケア 帆かけ舟
 ♪ 脳ドックセンター“3次元立体写真館”

涼風会メニューのご紹介②

デイサービス“ぽかぽか”

食事介助はもちろん、おやつも一緒に作ります



みんなで楽しむ
 レクリエーション
 キックボーリング



寝たまま入れる特殊浴



将棋やオセロも楽しいよ。カラオケもいいたる



安全で、リラックス
 して入浴できる
 銭湯のような浴槽



毎日の体操で
 心も体もリフレッシュ



私たちスタッフが
 しっかりと
 サポートします



入浴を中心とした通所介護です。浴室は、個風呂と泡の出る大きな一般浴、そして特殊浴があります。手すり、スロープを利用し安全に気持ちよく入浴できます。体が温まった後は、みんなで体操やレクリエーションをして楽しんでます。心も体もぽかぽかと温まって、ゆっくりとくつろいでもらえるデイサービスにとスタッフ一同頑張ってます。どうぞ宜しくお願いします。

